



高円宮牌 2014ホッケー日本リーグ【女子】 第5節 第11日

開催日時 7月12日(土) 会場 日光市ホッケー場 天候 晴

【全試合結果】

第1試合 ----- 13:00	ソニー HC BRAVIA Ladies	3	$\begin{pmatrix} 1 - 0 \\ 2 - 0 \end{pmatrix}$	0	立命館大学ホリーズ
第2試合 ----- 15:00	グラクソ・スミスクライン Orange United	2	$\begin{pmatrix} 2 - 0 \\ 0 - 0 \end{pmatrix}$	0	天理大学ベアーズ

【各試合の結果・詳細】

第1試合

ソニー HC BRAVIA Ladies 3  $\begin{pmatrix} 1-0 \\ 2-0 \end{pmatrix}$  0 立命館大学ホリーズ

勝点 31  
10 勝 1 分 0 敗

勝点 11  
3 勝 2 分 6 敗

<得点>

SONY : 3分中島、50分深野、66分中島

立命館大 :

<戦評>

台風一過の猛暑の中での一戦となった。立ち上がりから攻勢に出るソニーHC BRAVIA Ladiesは3分、相手サークル破線付近からのFHを右から回し、#7石田の浮き球のパスを#10中島が叩き込み先制した。SONYはさらに中盤を支配し、攻め続ける時間帯が続くものの追加点が奪えない。立命館大学ホリーズも粘り強い守りからカウンターを狙い攻めに出ようとするが、パスの精度を欠き得点するまでには到らない。1-0でSONYリードのまま前半を折り返した。  
後半に入ってもSONYの攻勢は続くが立命館大もよく走って対応し、相手にフリースペースを与えない。そんな中、追加点はSONYが奪った。50分サークル右から繋いだボールを#10中島が中継し、#8深野がゴール右隅に押し込んだ。さらに66分、#9金が左から切り込んだシュートに#10中島が反応してタッチシュートを決めた。結局、立命館大の反撃を許さず3-0でSONYが勝利した。

テクニカルオフィサー	市村 美幸	アンパイア	根岸 郁美
ジャッジ	関根 由美子・若林 美枝		押田 幸二

第2試合

グラクソ・スミスクライン Orange United 2  $\begin{pmatrix} 2-0 \\ 0-0 \end{pmatrix}$  0 天理大学ベアーズ

勝点 18  
6 勝 0 分 5 敗

勝点 1  
0 勝 1 分 10 敗

<得点>

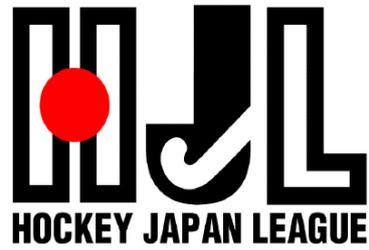
グラクソ : 20分片峯、22分片峯

天理大学 :

<戦評>

グラクソ・スミスクライン Orange Unitedのセンターパスにより試合開始。地元開催で、白星を重ねたグラクソと下位に低迷している天理大学ベアーズとの一戦である。立ち上がりから一進一退の展開が続いたが、先制したのはグラクソ。20分相手ボールを高い位置でインターセプトすると#6中畝地のパスに#8片峯が右隅にシュートを決めた。さらに、22分には、#8片峯が相手23m付近からドリブルで鋭く切り込み、リバースシュートを右上に決め2-0とした。その後もグラクソ有勢のまま試合は進み、天理大学に決定機を作らせぬまま前半を終了した。  
後半に入ると天理大学のマークが厳しくなり、グラクソも思うようにゲームコントロールができない。天理大学もチャンスから反撃を試みてPCを得るも得点ができない。結局2-0のままグラクソが抜け切り、勝点を伸ばした。

テクニカルオフィサー	市村 美幸	アンパイア	山田 恵美
ジャッジ	関根 由美子・若林 美枝		山口 千恵美



高円宮牌 2014ホッケー日本リーグ【女子】 第5節 第1日

開催日時 7月12日(土) 会場 山梨学院ホッケースタジアム 天候 晴れ

【全試合結果】

第1試合	東海学院大学	1	$\begin{pmatrix} 0 - 3 \\ 1 - 2 \end{pmatrix}$	5	コカ・コーラ ウエストレッドスパークス
第2試合	山梨学院 CROWNING GLORIES	0	$\begin{pmatrix} 0 - 0 \\ 0 - 1 \end{pmatrix}$	1	南都銀行 SHOOTING STARS

【各試合の結果・詳細】

第1試合

東海学院大学 1  $\begin{pmatrix} 0 - 3 \\ 1 - 2 \end{pmatrix}$  5 コカ・コーラ ウエストレッドスパークス

4 勝点  
1 勝 1 分 9 敗

29 勝点  
9 勝 2 分 0 敗

<得点>

東海 : 69分森田

CCWR : 9分新井, 11分小野, 32分小野, 52分西田, 68分加藤

<戦評>

東海学院大学対コカ・コーラ ウエストレッドスパークスの試合は東海学院のセンターパスによって開始される。開始早々9分⑨新井が⑧小野のセンターリングを冷静に押し込み先制する。続く11分にPCを取得すると⑧小野が豪快なヒットシュートを決め2点目とする。追い付きたい東海は果敢に攻めるもサークルに入ることが出来ない。終了間際にPCからCCWRが3点目を挙げ、そのまま前半戦を終了する。後半が開始され引き続きCCWRは果敢に攻め後半42分⑤西村, ⑬加藤が立て続けに豪快なヒットシュートを打つが東海学院①清水の好セーブにより追加点を挙げる事が出来ない。しかし52分⑨新井のセンターリングを③西田が合わせ4点目とする。1点でも追い付きたい東海学院はパスで相手を崩し64分PCを取得するも決めきれない。対するCCWRは68分PCを取得し⑬加藤がヒットシュートを決め追加点を挙げる。東海学院も最後まで粘り強い攻撃を続け残り1分オウンゴールで1点目を挙げる。そのまま試合は終了し1-5でCCWRが勝利する。

テクニカルオフィサー	下島 多美子	アンパイア	壽山 由樹
ジャッジ	中込 夏未, 三澤 美香		亀田 和美

第2試合

山梨学院CROWNING GLORIES 0  $\begin{pmatrix} 0 - 0 \\ 0 - 1 \end{pmatrix}$  1 南都銀行 SHOOTING STARS

10 勝点  
3 勝 1 分 7 敗

23 勝点  
7 勝 2 分 2 敗

<得点>

南都銀行 : 42分為藤

<戦評>

山梨学院CROWNING GLORIES対南都銀行SHOOTING STARSの試合は南都銀行のセンターパスにより開始される。6分, ロングコーナーからサークル内で⑤山田がサークル内で受け, ヒットを打つも枠を外す。対する南都銀行も8分⑧壽藤がヒットシュートを打つも枠を捕らえることが出来ない。互いに攻防が続くも点を取ることが出来ず両チーム無得点のまま前半戦を折り返す。後半開始早々山梨学院⑤山田がシュートを打つも得点には至らない。対する南都銀行は6分⑧壽藤がヒットシュートを決め, 先制点を挙げる。その後南都銀行は14分にPCを2回取得するも山梨学院の堅い守備により追加点を奪うことが出来ない。山梨学院は24分25分にシュートを打ち31分に2度のPCを得るも得点にはならず, そのまま試合は終了し, 前半0-0, 後半0-1, 合計0-1で南都銀行が勝利する。

テクニカルオフィサー	下島 多美子	アンパイア	藤原 真由美
ジャッジ	中込夏未, 三澤美香		我妻 順子